



## 消防フェスティバル 2014

4月26日 当別消防署

火災予防の啓発のため、「とうべつ消防フェスティバル 2014」が当別消防署で開催され、約400名が参加しました。

救急訓練デモンストレーションや毎年恒例の当別中学校吹奏楽部によるコンサートや消火器体験、救助体験、煙体験コーナーなどが設けられ、さまざまな災害時を想定した体験を通して、火災の恐さ、火の用心の大切さを確認していました。



## 勝負は一瞬で決まる

5月3日～4日 総合体育館

「第26回全道中学校剣道錬成会」が当別町総合体育館と白樺コミュニティセンターで行われました。

毎年、連休には当別町での開催が恒例となっており、選手や保護者を合わせると700人以上の規模の大会になります。

2日間に渡り選手達の熱い試合が行われ、気合いの入った選手の掛け声と、ぶつかり合う竹刀の音が会場内に響き、緊張した空気が張りつめていました。



## 豊作に期待 田植え始まる

5月19日 若葉

春の心地よい日差しを受け、町内各地では農作業が進められています。若葉地区で農業を営む田淵静一さんの水田では、町内でも一番乗りで田植えが始まりました。田淵さんは、「先週末の気温低下で、平年に比べて2日ほど田植えは遅れていますが、今後は気温も上がりそうなので安心です。今年も昨年並みの収量に期待しています。」と話していました。

町内各地では、6月上旬まで田植えが行われ、苗の生育に合わせ、水温管理などに気が抜けません。